

Instagramでは
施工事例などを
投稿しています



モデルハウス
WEB内覧会は
こちらから



LINEでの
お問合せ・申込は
QRコードから



自然素材の家づくり
株式会社 木だて家

〒915-0242 福井県越前市粟田部町 32-15-1 TEL0778-42-1311

2022.8 vol.127 手づくりでお届けする住まいの情報誌

しあわせ

～会長のコラム～



会長
内田隆陽

夏舞台！

甲子園



賑やか願う



～心耕す～（葉月）

四年に一度の越前市議会議員選挙が、7月の熱いときに行われました。今回は参議院の国政選挙も同日に投開票でした。私の住む粟田部町から8年ぶりに立候補者がお二人！そのお一人の方は同区内ということで、応援団長をさせて頂いた次第です。昨年10月の市長選を受けての市議選で期間中は～暑い暑い～燃えるような日々でした！！結果何とかお二人共当選されホッとしています。😊

選挙終わって2日後。東京の法政大学から、教授の網野先生（木造建築の設計士）とその教え子4名の会社訪問がありました。福井の知り合いからの紹介で、研修依頼を受けてのことでした。

先生から「木造建築を世の中の多勢がハイテクや大量生産の方向で進む中、地域性を大切にしたい高付加価値な小規模生産の継続が将来にとって重要であると考え、木造生産を研究テーマとして勉強している。貴社の技術やご苦労、これからの課題などお話ししたい」とのメールをいただき、先生の人となりを調べたら、業界では知名度の高い「住宅建築」（雑誌）に設計された施工物件が出ていました。

原木の製材作業を見せてほしい！またその木取りを教えてください！
とのご要望を受け、得意の電車に乗り長さ4m・直径60cmの大割り製材を実演した処です。教授もさることながら、若い大学生から様々な質問が矢のように飛んできました。とくに私がビックリしたのは、「原木丸太の長さや直径や年輪の違いで、何故木取り方法が変わるのか？」と問われ、なぜその質問ですか!?と訊ねると、「大工になりたいので、木のクセを教えてください。」との返答。

東京生まれ東京育ちの20代の青年の真顔に嬉しく感じた私です。



木だて家?! そういち家

～福井市「かみろくじょうのいえ」 上棟～

筋トレ大好きな友人が、先日 ボディビルコンテストに出場しました!



社長
内田 壮一

6月下旬～7月上旬にかけて猛暑日に近い気温が続きましたが、無事7月6日に上棟させていただきました。心配されました台風も進路がそれ、大きな影響も受けずに済んだものの、それでも当日は30度を超えるととても暑い真夏日でした。お施主様から熱中症対策として冷たい飲み物などたくさんご用意していただき、職人さん方の段取り良い作業のおかげでスムーズにはかどり、屋根仕舞いまで完了することができました。本当にありがとうございました。

こちらのお住まいは広々としたLDKから外へとつながるウッドデッキ、そのウッドデッキにはハンモックを吊るしたり、外でのBBQを楽しんだり遊び心あふれるお家になります。内装には木だて



家仕様の造作家具や建具をふんだんに使用し、ここちよい空間に仕上がっていきます。

11/下旬には完成予定となっていますので、今後の仕上がりが楽しみです。

どこの山だ? 木だて家の山田!

ペルセウス座流星群☆彗

8月13日が最も多く見られるそうですよ!



専務
山田 満志

～いえひさのいえ～

7月号でご紹介させて頂いた「いえひさのいえ」、先日無事に上棟を迎えることができました。少し雨が降る時間帯もありましたが、お施主様のお心遣いと棟梁をはじめ職人さん方のおかげで、予定どおり屋根の下地まで順調におさまりました。

敷地の北側にある田んぼも、地鎮祭の頃には「苗」だったのがすっかり「稲」に!...という時期もしばらくで、またあっという間に稲刈りですが...稲刈りの頃には外回りの下地なども進んでいることでしょう。



「いえひさのいえ」にかかわらず、ほかの建築中の物件も壁の中「天井裏」などは、完成した後では見ることはできません。上棟後のこの時期はよ～く見えます。工事中の現場もご案内できますので、どうぞお気軽にお問い合わせくださいね。

久保は僕、僕は久保の「木」になる現場



～みずおちのいえ 現場進捗状況～

銃撃をなくし、
安心安全な日本国を
目指しましょう！



部長
久保辰雄

7月中旬にみずおちのいえの基礎工事が完成しました。既存建物と大きな庭園を解体撤去した後に地盤調査を行いました。

表層の一部に軟弱な地盤があったので、建物全体の基礎下60cm部分をセメント系の表層改良工事を施工し、強固な地盤に変えました。

表層改良後の基礎土間下に防湿フィルムを敷き、太さ13mmの鉄筋をタテ・ヨコ・立上り部に組み立てて、型枠にコンクリートを流し込んで「べた基礎」と言われる土間と立上りを一体化させた耐震性と不同沈下に強い基礎造りになります。

住宅建物の要となる地盤と基礎工事が終わり、木材の軸組工事へと進んでいきます。



<表層改良工事>



<防湿フィルム敷>



<べた基礎>

はやしのおはなし



～家づくりstory/ドラマ編～

建築の仕事に
興味を持つ人が増えると
嬉しいです！

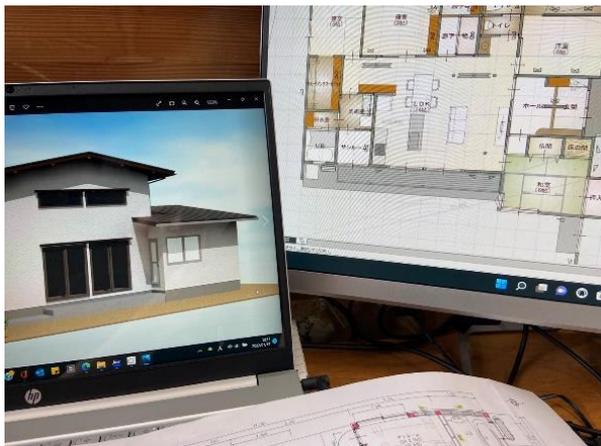


設計
林 洋子

ハヤシがいつも設計で使用している3DCADソフト「ARCHITREND ZERO」が、カンテレ・フジテレビ系 毎週月曜 22時の連続ドラマ【魔法のリノベ】に採用！という情報が入りました。

どうやら今回のドラマでは、撮影セットだけでなく、ARCHITREND ZEROで作成した住宅リノベーションの図面やパース、出演者がCAD操作しながら解説するシーンなどドラマ全編にわたり頻繁に登場する予定とのこと。ハヤシ、興味津々です(*^-^*)

このドラマは、住宅リノベーションという題材を通して、小さな工務店を舞台に住まいや人生に関する様々な問題を解決していく人生再生！リノベーションお仕事ドラマ。



第一話から

～自分たちの生活を見つめなおし、暮らし方に沿った個々の住まいづくりの大切さ～
を感じました♪

客観的に自分の仕事や立場を見る機会にもなり、とても興味深く観ています。

家づくりにご興味のある方は、あらたな気づきがあるかも！！ぜひご覧くださいね～！

ヒロユキの中からこんにちは 

夏イベント
コロナ感染には気をつけて



主任
内田 裕之

～古民家リノベーション進捗状況～



先月ご紹介しました越前市内のS様邸の大工工事も終わり最終仕上げの段階です。

施主様の無垢材に拘ったダイニングキッチンがいよいよ完成間近です。

床フローリングには全面 ^{ひのき} 檜材を、天井には杉板。又キッチンカウンターには当社で製材しました杉の一枚板が設置されました。

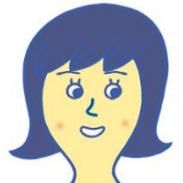


これら全て無垢材で、さらには壁の仕上げも越前和紙クロス！

一昨年前に和室3部屋をリフォームさせて頂いた時も同様に無垢の杉 ^{ひのき} 檜材をふんだんに使用した経緯もあり、今後も無垢材に囲まれた生活を、更にエンジョイして頂けたらと思います。

ようこそ！木だて家へ 

娘が出産後で実家にいました。
赤ちゃんがいる暮らしって
いいですね(^^♪



経理
内田 美紀

～木だて家見学に～

暑さには強いのですが、体全体から滴り落ちる汗が半端なくて夏が悩ましい内田です。最近当社を見学に来られたグループが2組ありました。6月に地元小学校の2年生(4名)と引率の校長先生が、7月には東京の大学教授と学生(4名)が、当社に見学に来られました。

2年生の子供たちは、たくさんの丸太や製材の様子を見て、大きな丸太が切られていくことに目を丸くして見入っていました。「また来たいです。」という言葉に嬉しさを感じました。



大学生のグループは、朝5時に静岡を出発して10時に当社へ。長旅の疲れも全く感じさせず、すぐに工場内見学をされました。

小学生はこのご縁をきっかけに建築関係の仕事に就くことになるかもしれませんし、大学生たちは当社の現場を見たり話を聞くことで建築の仕事に就くためのスキルになればと思いました。

このような研修のための見学会も実施していますので、ご希望があればいつでもご連絡お待ちしております。

